

地域貢献への取り組み

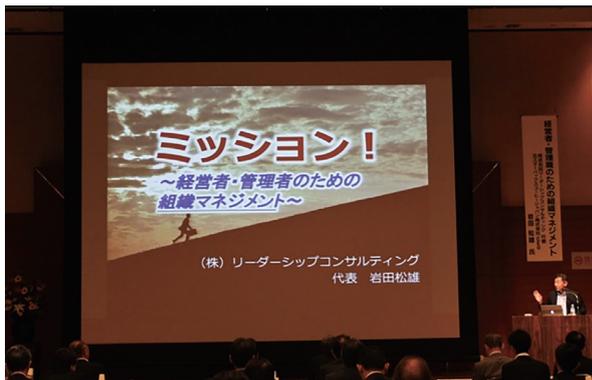
JAバンク三重は、金融機能の提供にとどまらず、産業・環境・スポーツ・文化といった面でも地域社会の活性化に寄与できるようさまざまな取り組みを積極的に行っています。

▶ 地域産業の活性化・経営支援への取り組み

● 取引先企業・団体間の交流の場の提供

当会では、お取引先企業・団体の皆さまを会員とする「三重県信連浜木綿会」を通じて、毎年、著名人や専門家を招いての講演会や会員同士の情報交換会の開催、視察研修の実施など、相互のビジネスチャンスを発掘する場の提供等を積極的に行っているほか、チャリティーオークション等を開催し、社会福祉団体等に収益金を寄付するなど、社会貢献活動にも取り組んでいます。

令和元年度においては、5月に株式会社リーダーシップコンサルティング代表(元スターバックスコーヒージャパン株式会社CEO)の岩田松雄氏を講師に招いての講演会を、同2年2月には、情報交換会およびチャリティーオークションを開催しました。なお、チャリティーオークション等による収益金は三重こども食堂ネットワークに全額寄付しました。



岩田氏による講演会



チャリティーオークション

● コンサルティング機能の発揮等による地域企業の経営支援

当会は、JAグループのネットワークを活用したビジネスマッチングによる販路拡大のサポートなどに取り組むとともに、弁護士や公認会計士等の外部専門家との連携によるコンサルティング機能の提供などにより、地域企業の経営支援に努めています。また、「金融円滑化にかかる基本方針」や「経営者保証に関するガイドライン」に則り、安易に担保・保証に依存することなく、資金の円滑な供給に努めています。

● 再生可能エネルギー普及に向けた支援

当会は、お取引先の太陽光発電事業やバイオマス発電事業を資金面からサポートし、地域における再生可能エネルギー普及に向けた支援を行っています。

▶ 地域金融機関としての取り組み

● 「JAバンク子育て応援クラブ」により子育てを支援

JAバンク三重では、子育て世帯への支援の一環として、18歳以下のお子さまを養育する保護者の方々を対象とした優遇商品“JAバンク子育て応援クラブ”を取り扱っています。

入会時にご契約いただく“子育て応援定期積金”の利回りを養育するお子さまの人数に応じて優遇するほか、受験料の振込手数料無料化などの特典*をご用意しています。

*一部JAでは、商品名や特典内容が異なる場合があります。



● 利便性の高いキャッシュカードサービスの提供

JAバンク三重のキャッシュカードは、全国約12,000台のJAバンクATMはもちろん、ATM提携等により、「百五銀行」、「三重銀行」、「第三銀行」、「県内4信金」、「三菱UFJ銀行」、「ゆうちょ銀行」などの銀行ATMや「セブン銀行」、「イーネット」などのコンビニATMがご利用手数料“無料”*でご利用いただけます。

*ご利用時間帯によっては、時間外手数料が必要となる場合があります。

詳しくは、「JAバンク三重」のホームページ (<http://www.jamie.or.jp/jabanking/>) 等でご確認ください。

● スマートフォンアプリを活用した非対面金融サービスの提供

JAバンクでは、キャッシュカードをお持ちであればスマートフォンから貯金残高や入出金明細を手軽に確認できる「JAバンクアプリ」を取り扱っています。また、JAネットバンクをご利用されている場合は、「マネーフォワード for JAバンク」から貯金残高や入出金明細の確認に加え、クレジットカードの利用明細の一括管理が可能です。



JAバンクアプリ



マネーフォワード for JAバンク

● 各種無料相談会の開催

JAバンク三重では、お客さまの年金・相続に関するお悩みをしっかりとサポートするため、社会保険労務士やファイナンシャルプランナーなどの専門家による無料相談会やセミナーをJA関連施設等で開催しています。

また、ご利用いただいている皆さまの暮らしの中で起こる様々な問題・悩みごとの解決に役立てていただこうと、弁護士による無料法律相談会を開催しています。

地域貢献への取組み

● 誰もがご利用しやすい店舗づくり

JAバンク三重では、誰もがより便利に安心してご利用いただけるよう、全店舗に携帯助聴器、簡易筆談器、杖ホルダーなどを配備しています。ATMコーナーでは、車いすのお客さまも近づきやすいラウンドボディ化や、目の不自由なお客さまも操作できる“音声案内システム”の導入など、より多くのお客さまに安心してご利用いただける機能を備えたATMを導入しています。

● 特殊詐欺被害防止に向けた注意喚起活動

JAバンク三重では、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺被害防止に向けて、注意喚起のチラシおよびステッカーをATM等へ貼付しているほか、70歳以上のお客さまに「キャッシュカードのご出金限度額引下げ」または「キャッシュカードのご利用停止」を勧奨しています。

● 優遇金利ローンの取扱いによりさまざまな取組みをサポート

JAバンク三重では、“三重の木”認証材を使用した建築住宅にかかるJA住宅ローンの金利優遇や、「三重県交通安全協会会員証」、「SD (SAFE DRIVER) カード」、「三重とこわか健康応援カード」、「消防団員カード」保有者に対するJAマイカーローンの金利優遇を通じ、県内の各団体における環境保全や交通安全の啓蒙等に向けた活動を支援しています。

● JA住宅ローンの新規利用者に対する新生活のサポート

JAバンク三重では、家電量販店や引越し業者と業務提携を行い、JA住宅ローンの新規ご利用者が当該提携先で利用できるポイントや割引優待の特典を提供することで、お客さまの新生活（家電製品のご購入やお引越し）をサポートしています。

● 大規模災害発生に備えてのBCP(事業継続計画) 態勢の整備

JAバンク三重では、BCP態勢整備の一環として、大規模災害等の発生時での信用事業の業務継続にかかる実効性を高める観点から、JA間での相互連携等を想定した訓練を毎年実施しています。

また、業務継続態勢の充実を図るため、大規模災害発生時のネットワーク保全を目的とした迂回中継回線を整備しています。

● 金融移動店舗車両の導入

JAバンクでは、大規模災害等の発生によりJAの店舗やATMが被災した際に貯金の入出金などの金融業務を取り扱うことができ、また通常時にはお客さまの利便性を高めるため店舗のない地域にも金融インフラを提供できる移動店舗車両の導入を進めています。当県では2台の移動店舗車両を導入しています。



導入している移動店舗車両

社会的貢献活動に関する取組み

● 「美し国三重市町対抗駅伝」等への協賛

JAバンク三重は、「美し国三重市町対抗駅伝」に、第1回大会から特別協賛しています。この大会は、市町間の交流促進ならびにスポーツに対する県民意識の高揚を目的に、各市町の小学生から社会人まで男女10人が1チームとなり、郷土の誇りを賭けて健脚を競う県内行政を挙げて開催するイベントです。令和2年2月16日（日）に開催された第13回大会においても、沿道警備の補助を担い大会運営の一翼を担うとともに、応援チームの結成・配置などを通じて大会を盛り上げました。

また、大会直前には、地元JAが管内の市町を訪れ、スポーツドリンク等を贈呈し、出場選手や関係者を激励しました。

このほか、地域のスポーツ振興を支援するため、伊賀市に拠点を置く女子サッカークラブ「伊賀FCくノ一三重」をオフィシャルスポンサーとして応援しています。



美し国三重市町対抗駅伝のゴール前風景

● 「三重とこわか国体・三重とこわか大会」への協賛

JAグループ三重は、令和3年秋に本県で開催予定の「三重とこわか国体（第76回国民体育大会）および三重とこわか大会（第21回全国障害者スポーツ大会）」が盛況に開催されることを祈念し、オフィシャルスポンサーとして企業協賛しています。

● 小学生向け食農教育教材本の贈呈

JAバンクでは、「JAバンク食農教育応援事業」として、子どもたちに食と農業の関わり等への理解を深めてもらうことを目的に、地域の小学校や特別支援学校に対して教材本を寄贈しました。



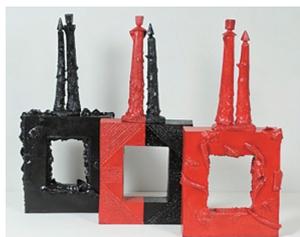
地域貢献への取組み

● 「第70回みえ県展」への協賛

JAバンク三重では、三重県の文化芸術の発展に資するため、「第70回みえ県展」に協賛し、令和元年5月に開催された表彰式において、写真、工芸、洋画、日本画、彫刻および書の6部門の優秀作品に対し、「for your Dream賞（賞状および副賞）」を贈呈しました。



写真



工芸



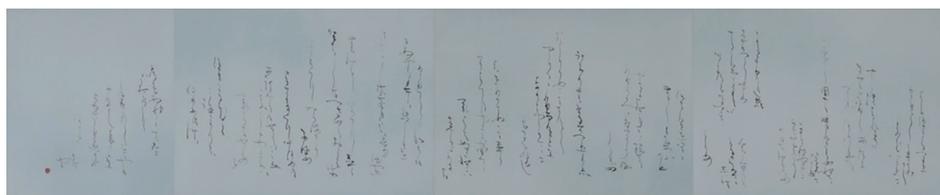
洋画



日本画



彫刻



書

● その他の貢献活動

当会は、上記以外にも以下の活動を行っています。

<公益財団法人三重ボランティア基金へ寄贈>

社会福祉に役立てていただくこと、役職員から寄せられた使用済み切手・はがき等を公益財団法人三重ボランティア基金へ寄贈しました。

<社会福祉法人三重県社会福祉協議会へ寄贈>

役職員から寄せられた食料品（米・缶詰・レトルト食品等）を、困窮者支援事業を行う社会福祉法人三重県社会福祉協議会へ寄贈しました。

<世界のこどもにワクチンを 日本委員会へ寄贈>

役職員から寄せられたペットボトルキャップをNPO法人エコ・ワクチン協力会を経由しNPO法人「世界のこどもにワクチンを 日本委員会」へ寄贈しました。

<認定NPO法人三重いのちの電話協会へ寄贈>

役職員から寄せられた生活雑貨を認定NPO法人三重いのちの電話協会へ寄贈しました。なお、寄贈品は同協会が参加するフリーマーケットに出品され、収益金は同協会の活動資金に充てられます。

<各種地域ネットワークへの加入>

社会福祉ならびに地域貢献の一環として、次のネットワークに正会員・賛助会員として参加しています。

- ・三重いのちの電話協会
- ・みえ次世代育成応援ネットワーク
- ・スペシャルオリンピックス日本・三重
- ・チャイルドラインMIEネットワーク

<特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンターへの協賛>

社会福祉貢献の一環として、「市民活動・ボランティアニュース」を発行する特定非営利活動法人みえNPOネットワークセンターに協賛しています。